

お客さまとともに「ふるさと多摩」の未来へ

Tamashin Report 2017 H28.4.1-H29.3.31 表紙:ふるさと多摩/市制100周年八王子市

たましんは、 お客さまの幸せを創造する企業 たましんの仕事は、 お客さまの幸せづくり

長期ビジョン

永続的に「地域の課題解決インフラ」になる

基本方針

わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、

- 1.役職員一致の体制を整え
- 2.信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
- 3.業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ

以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

企業倫理

1.社会的公器の自覚と信頼の確立

たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立していきます。

2.お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献

たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献していきます。

3.法令やルールの厳格な遵守

たましんは、法令やルール及びその精神を遵守し、社会的規範に 背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行っていきます。

4.反社会的勢力の排除

たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除していきます。

5.経営情報の公開と地域社会との調和

たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く 地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図っていきます。

プロフィール

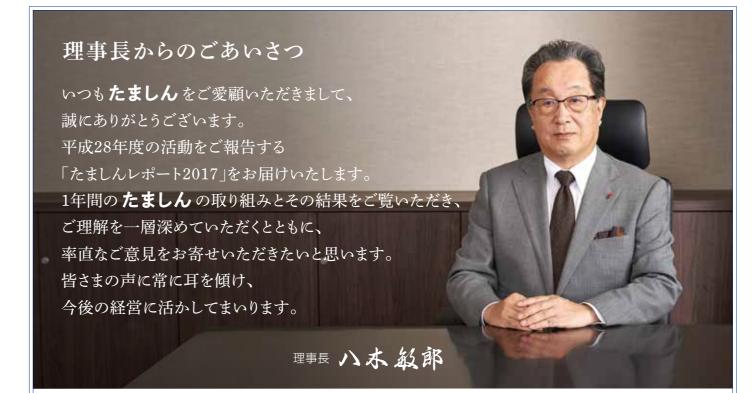
平成29年3日末現在

	十級と3年3万木坂江
創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫
純 資 産	1,172億円
普通出資金	177億円
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号
店舗数	本支店78/出張所4 店外ATMコーナー58
役職員数	2,242名(パート237名含む)
職員数	1,991名(男性1,145名、女性846名)

目次

理事長からのごあいさつ 2 地域金融機関としての役割3 中期経営計画の最終年度を迎えて 5	〈企業・事業者への支援〉 9 〈個人の皆さまへのお手伝い〉15	業績ハイライト 23 金庫運営の体制 29 お客さまの声 32
ビジネスモデルの評価指標 7	〈地域社会への取り組み〉 19	たましんのネットワーク33

◆3月末時点の計数については「○年3月末」、期間中の計数については「○年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。



多摩の未来を見据えた

課題解決を徹底

平成28年度の 経済環境

中国経済の失速懸念 や英国のEU離脱決議 に代表されるナショナ

リズムの台頭、地政学リスクの顕在化など、海外の 政治経済の動向が国内経済に大きな影響を及ぼし ました。多摩地域においては、生産や消費動向は、 依然として足踏み状態が続いているものの、雇用面 での改善や企業の倒産件数・金額の減少など 明るい材料が出ており、経済が少しずつ回復に 向かっています。

多摩の明るい 未来に向けて

たましんは、企業・ 事業者のお客さま、 個人のお客さま、地域

社会に対して顕在化した課題の解決はもちろんのこと、未来を見据えた長期的な視点に立ち、多摩地域が今よりもさらに良くなるために、どのようなご支援ができるのかを常に考え、取り組んでいます。

お客さまの事業における価値を高め、生活の 質を向上させるため、創業支援や専門家を派遣 する「課題解決プラットフォーム TAMA」、土日もゆっくり相談できる 「たましんすまいるプラザ」などの 課題解決インフラを通じて、多摩

の明るい未来を創ってまいります。

「中期経営計画2015」中間年度となる平成28年度は、ガバナンス態勢の強化などの観点から、事業本部制を導入し新本部組織体制を構築しました。一層のコンプライアンス経営の実現と地域の課題解決を持続的に可能にする安定的な経営基盤を築いてまいります。

業績については、預金、貸出金残高は増加したものの、日本銀行による、いわゆるマイナス金利政策の影響から貸出金利回りなどが低下し、収益は減少しました。厳しい金融環境でありますが、今後も経営理念の実現のため、お客さまの抱える課題に真摯に取り組んでまいります。

平成29年度についても、魅力にあふれ活気ある 多摩の明るい未来の創造を目指して、お客さまと 一緒になって時代に打ち勝ち、お客さま、地域社会 の価値創造を実現するために、役職員一丸となって、 お客さまの抱える課題の解決に取り組んでまいり ます。

地域のお客さまにおかれましては、今後も変わらぬで愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

<u>CAMASHIN REPORT 201</u>

多摩地域で生まれた金融機関だからこそ、 できることがあります。

地域のお客さまとともに私たちのふるさと多摩を未来に わたって成長・繁栄させていくために、金融サービスはもち ろん経済・文化・生活などあらゆる角度から、多摩で活動される 企業・事業者、多摩でくらし働く個人の皆さま、多摩の地域 社会を総合的・積極的にサポートしています。

> 地域の課題解決インフラ としての役割を果たす

> たましんでは、経営理念の実現に向けて、 課題解決の取り組みなどを計る指標を設け、 客観的かつ継続的に自己評価していきます。

地域の皆さまから のご支持・ご信頼

1,117,129人※1 (会員99,096名)

地域の持続的な 繁栄·発展 とくらしの安定 多摩地域の活性化

多摩地域の 事業所数(民営)* 130,369

〈事業者のお客さま〉 事業所 融資先数 (会員23,652名)

多摩地域の人口** 4,239,961

〈個人のお客さま〉 会員75,444名

地方公共団体、商工団体、NPO、 コミュニティ・ビジネス

- ※1 たましん各店の預金保有者数の合計(平成29年3月末現在)。※2 東京都総務局「東京都の人口(推計)」(平成29年4月1日現在)。※3 総務省統計局「平成26年経済センサス基礎調査」(平成26年7月1日現在)。
- 注,会員数・事業所融資先数は平成29年3月末現在。

課題解決サポートネットワーク

■たましんとともにお客さまの課題解決をサポートする子会社

たましんビジネスサービス株式会社

たましんリース株式会社

多摩保証株式会社

■お客さまの事業や地域経済のさらなる繁栄、文化の向上に幅広く取り組んでいます

たましん法人総合サービスBOB

多摩地域で事業を営む事業所を 対象とした会員組織です。経営者・ 従業員さま向けのセミナーや交流会、 ビジネスマッチングなど、さまざま なサービスをご用意しており、企業

単独では難しい課題 解決を全面的に サポートします。



地域経済研究所 地域の発展に役立てるため、

多摩地域の社会・経済・ 産業に関する調査分析を 行い、広く発信しています。 また、中小企業の景況調査 を実施し、その結果を情報誌 『多摩けいざい』に掲載して います。



BOB COLUMN

多摩らいふ倶楽部

います。

多摩地域で暮らす方に、充実した毎日 をお送りいただくお手伝いを行う会員 組織です。「安心したい」「学びたい」 「働きたい」「楽しみたい」をテーマと したイベントやセミナーの開催、地域 情報誌『たまら・び』 のお届けなどを行って



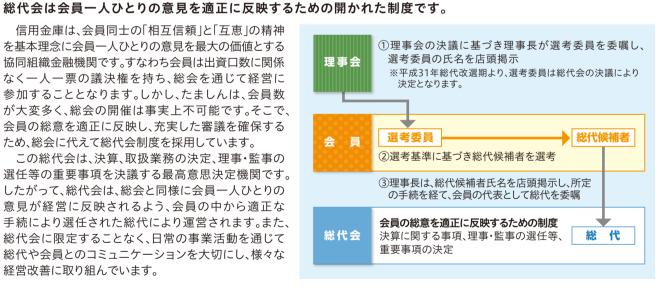
公益財団法人たましん地域文化財団 多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化 関係の資料の保存・公開を行う、たましん の文化活動拠点です。『たましん歴史・ 美術館』『御岳美術館』

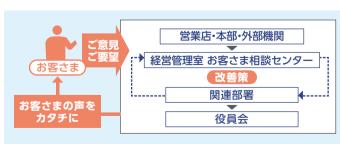
『たましんギャラリー』 の運営や季刊誌『多摩 のあゆみ』などを刊行 しています。



経営改善に取り組んでいます。 ■お客さまの声を活かすしくみ

たましんにとって、店舗の窓口や お客さま担当者が日々いただく 「お客さまの声」こそが活動指針です。 お客さまに、よりご満足いただける 金融機関を目指して、「お客さまの 声」を業務の充実やサービスの向上 に役立てています。





営業店·本部·外部 機関でお受けした お客さまの声を 経営管理室 お客 さま相談センター が関係部署と協議 し、問題点の解決 に努めています。

3

4

たましん お客さまの幸せづくり

^{詳しくは}P9~14~

詳しくは P15~18^

■総代会の仕組み

お客さまの声を活かすしくみ

ため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

中期経営計画の最終年度を迎えて

平成27年4月にスタートした「中期経営計画2015」の 基本的な考え方は3つあります。

1つ目として、多摩地域の将来の発展に貢献していくこと。 2つ目として、多様な課題を抱えたお客さまの課題解決 のお手伝いをしていくこと。

3つ目として、たましんが将来にわたって地域に貢献 していけるように職場環境の改善、人財の育成に努める ことです。

平成29年度は、中期経営計画2015の3年目、最終事業年度になります。平成28年度の主な取り組みと計画 完遂に向けた思いをお伝えします。

中期経営計画2015 基本方針

平成27年度より、3ヵ年計画である「中期経営計画2015」をスタートさせました。 たましんが永続的に地域の課題解決インフラとなり、企業ならびに個人のお客さま や地域全般にわたる課題を解決していくことで、持続可能な明るい地域社会 「ふるさと多摩」の創造に貢献することをメインテーマとしています。

「地域と金庫の未来共創」

~魅力にあふれ活気ある『多摩の明るい未来の創造』を目指して~

3つの基本方針を掲げています。

1.地域の発展と活性化に向けた「課題解決力」の更なる発揮 2.地域の課題解決を持続的に可能とする「経営基盤」の維持・強化 3.「働きがいのある職場環境」の醸成と「地域の将来を担う人財」の育成 以上の基本方針を基に多摩地域の発展に貢献していくことこそ、 地域に根ざす企業である「多摩信用金庫」の役割と考えています。

平成28年度の主な取り組み

|内|部|改|革|を|推|進

~ガバナンスの高度化に向けて~

平成29年1月、ガバナンスの高度化、営業店におけるお客さまの課題解決力の強化を目的に、「ガバナンス本部」「価値創造事業本部」「価値創造サポート本部」図1の3つの事業本部を設置し、本部組織の横断的な連携強化を図りました。営業店と本部が更に一丸となって、お客さまの課題解決に取り組んでいきます。(組織図の詳細はP29参照)

ガバナンス本部

内部統制、コンプライアンス の徹底・管理や経営戦略 などを立案する本部

価値創造 事業本部 各本部の 価値創造 サポート本部

お客さまと接して課題 解決に取り組む営業 店に対する支援などを 行う本部

お客さまが来店される店舗 や働く職員のサポート、 有価証券などの資金運用・ 管理などを行う本部

1 連携を強化しお客さまの課題解決に取り組みます

~課題解決力の強化に向けて~

価値創造事業本部を中心に本部が連携して、営業店のサポートを強化していきます。また、お客さまへの課題解決力を 更に高めるため、お客さま一人ひとりの課題に応じた専門性の高い職員による対応、店舗の置かれた地域特性をより 考慮した人員配置を進めました。当初、2店舗での効果をモニタリングし、平成29年1月には21店舗に拡大しました。

平成28年度の主な取り組み

課題解決インフラの発揮

平成28年度につきましても、企業・事業者・地域の課題については「課題解決プラットフォームTAMA」図2や個人のお客さまのくらしに関するご相談にお応えする図3「すまいるプラザ」などを活用して、課題解決のインフラ機能としての役割発揮に取り組んでまいりました。

地域のお客さまとともに、「多摩の明るい 未来」を創造していくためには、「課題 解決力」を更に強化していくことが必要と 認識しています。

創業支援 コーディネーターによる 経営課題の整理 成長期 承継期 相談会 成長支援 専門家の派遣 事業承継支援 セミナーの開催 海外展開支援 コーディネーターと専門家が連携 して、ご相談にお応えします。 成熟期 企業再生 企業再生支援

創業期

図2 課題解決プラットフォームTAMAでは企業のライフサイクルを踏まえ 製品・サービス開発、マーケティング、事業承継までサポートします

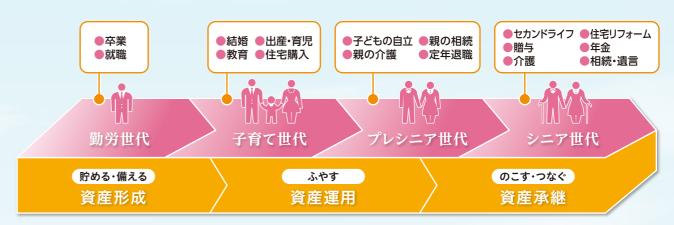


図3 安心で豊かなくらしのため、ライフイベントごとの課題解決に取り組んでいます

最終事業年度に向けて

少子高齢化、人口減少に伴う空き家問題や独居老人の増加、高度化するサイバー犯罪など社会環境の変化に対応するため、顕在化した課題への対応だけではなく将来を見据えた対応を進め、より安心・安全に暮らせる地域社会の実現を目指していきます。そのためには、行政などとの連携をさらに強め、地域と一体となって行動力を高めていくことが重要と考えています。

中期経営計画の達成に向け、半期ごとに進捗状況をモニタリングしています。掲げた計画に対して責任をもって対応し、取り組みが十分ではない項目は、要因分析を徹底し、最終年度で改善していけるよう努力していきます。 たましんのビジネスモデルは、得られた収益を地域貢献に向けて再分配し、地域の持続的な発展、成長に貢献するものです。引き続き、地域の将来に対して責任をもって企業・事業者のお客さま、個人のお客さま、地域社会に対する課題解決を一層進めてまいります。

平成29年度から、課題解決の取り組み状況など地域への貢献度を評価する指標を設定し、客観的かつ継続的に自己評価を してまいります。

なお、指標については社会環境の変化などに応じて進化させ、経営理念であるお客さまの幸せづくりの実現を目指します。

評価指標については次のページをご確認ください

経営理念である「お客さまの幸せづくり」の実現に向けて、独自の指標

地域貢献度の自己評価 サマリー版

で実現度合い、地域への波及効果などを計り、ビジネスモデルを完遂していきます。

たましんは経営理念である「お客さまの幸せづくり」の実現に向けて、お客さまが

抱える悩みや課題を解決することを目的に活動をしています。

ご融資やご預金も、課題解決をするための手段の一つであり

重要ではありますが、それ以外にも課題解決活動の

状況や地域への波及効果などを計る指標を検討・

集計し、公表することにより、たましんのビジネス モデルを一層ご理解いただけるものと考え、

継続的に公表することとしました。

評価指標は、「多摩地域の指標」「課題解決 の指標」「経営基盤の指標」の3つから構成 され、全53項目(平成29年6月末現在)の 指標を設定しています。

なお、各指標については社会環境やお客 さまの課題の変化に応じて進化をさせて いく予定です。

多摩地域の指標 【全6指標】 多摩地域の持続的な繁栄と くらしの安定の実現度合い

を計る指標

課題解決の指標 【全34指標】 事業所・個人・地域社会に 対する当金庫の課題解決

の度合いを計る指標

経営基盤の指標 【全13指標】

地域からの支持、 適正な利益の確保及び持続可能な 経営基盤の確立度合いを 計る指標

多摩地域の指標の一例

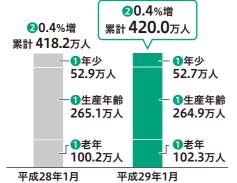
多摩地域における人口トレンドを計る指標※1

〈人口・増減率〉

多摩地域の人口は、微増して います。ただし、2020年頃が ピークと見られており、その後 は減少していく見通しとなって います。

また、老年人口は2040年頃まで 増加を続ける見通しとなっており、 年少人口・生産年齢人口の減少 を抑制し、地域の発展に資する 取り組みを進めていきます。

①多摩地域の年齢3区分別人口 21の増減率(対前回調査)



※単位未満切捨て表示

多摩地域における事業所の開業・廃業の観点から、 産業の発展を図る指標※2※3

〈事業所の開廃業数及び開廃業率〉

開業率は、廃業率をわずかに 上回っています。景気が緩やかに 回復してきていること、たましんや 自治体などが積極的に創業支援 に取り組んでいることなどから、 多摩地域の創業・起業意欲は 高まってきていると捉えています。

	平成24年 - 平成26年
1 多摩地域の新設事業所数	27,042
2 多摩地域の廃業事業所数	26,423
多摩地域の開廃業率	開業率:7.5% 廃業率:7.3%

- ※1 出典:東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」
- ※2 多摩地域には営業エリアとなる相模原市を含みます ※3 出典:総務省「経済センサス」民営事業所数より算出

経営基盤の指標の一例

より質の高い課題解決を 目的とした、職員の能力アップに 向けた取組状況※4※5

〈取引先の課題解決支援に関連する研修等 への参加者数、資格取得者数〉

研修の参加者数は、前期と比較して増加して います。お客さまに対して、より質の高い課題解決 を実践していくためには、能力向上、自己研鑽が 不可欠であり、財務分析や家計支援などの研修や 中小企業診断士、FPなどの資格取得を通じて、 お客さまへの貢献度を高めていきます。

		平成 27年度	平成 28年度
①課題解決 支援に関連	企業・ 事業者 向け	2,064名	2,364名
する研修等への参加者数	個人	2,209名	2,661名
②課題解決 支援に関連	企業・ 事業者 向け	319名	316名
する資格取得 者数	個人 向け	1,993名	2,042名

- ※4 金庫内研修及び外部派遣研修から課題解決支援の取り組み に資するものを主管部室が選定し、事業年度毎に集計します
- ※5 課題解決支援に資するものを主管部室が選定し、試験合格 者数を事業年度毎に集計します

課題解決の指標の一例

企業・事業者に関する課題解決の取り組み

経営改善・事業再生支援による 財務内容の向上に向けた取組状況

〈債務者区分のランクアップ先数〉

たましんの経営改善・事業再生支援は、経営環境が厳しく なったお客さまと真摯に向き合うことから始まります。 お客さまが抱える経営課題を共有し、その解決に向け、 営業店及び本部の専門部署により、事業・財務課題の解決策 を提供します。また、必要に応じて、外部機関・専門家等と 連携した企業価値の向上のための支援を行っています。 こうした取り組みから、業績や財務体質の改善、金融取引 います。

	平成27年度	平成28年度
①自己査定基準日(前期末)時点に おける要注意先、破綻懸念先の 事業所数	6,356先	6,492先
②上記のうち当期末においてランクアップ*した事業所数(②/①)	592先 (9.3%)	662先 (10.1%)

正常化、抜本的な事業再生などにつながった事例も出て *業績・財務内容の改善などによる金融機関の査定上の債務者区分の向上



個人のお客さまに関する課題解決の取り組み

地域の未来を担う世代を 応援する取組状況*6*7

〈子育て・教育支援件数〉

教育ローン、学資保険は前期と比較して増加しており、 個人のお客さまに対する金融面の取り組みを更に強めて

また、子育てに関するイベントの参加者数についても前期 と比較して増加しており、引き続き、金融、非金融面で 様々なお手伝いを実施していきます。

		平成27年度	平成28年度
①子育て・教育に 係る金融支援の 件数	教育ローン実行件数	204件	345件
	学資保険 契約件数	99件	110件
2子育で・教育に 係る非金融支援 の件数	子育てイベント 参加者数	1,081名	1,130名



地域社会に関する課題解決の取り組み

地域活性化を目的とした協議会などへの 委員や講師の派遣の取組状況※8

〈地域活性化のための協議会・委員会・講演会へ の委員・講師派遣件数〉

産業振興、まちづくり、市民活動など地域活性化を目的と した組織に委員や講師を派遣して連携を図っています。

	平成27年度	平成28年度
1協議会・委員会・講演会への 委員・講師派遣件数(営業店)	120件	160件
②協議会・委員会・講演会への 委員・講師派遣件数(本部)	164件	163件

- ※6 子育て・教育に係る金融支援件数とは、教育ローン実行件数(証書貸付(一般)、ライフサポートローン(保証会社非提携)、利用枠設定型教育ローンを 含みます。)、学資保険契約件数
- ※7 子育て・教育に係る非金融支援件数とは、たましんが主催・共催・協力する子育て、教育イベントへの参加人数
- ※8 集計の対象は地域活性化を目的とした協議会・委員会・講演会に限ります

8

ビジネスモデルの評価指標

企業・事業者への支援



●ビジネスモデルの設計 創業資金・設備資金の調達

人脈・販路・取引先の開拓。

創業期

たましん あらゆるステージで サポート!

●事業引き継ぎ ●M&A

- ●経営課題の解決
- 経営改善 ●事業再生

ビジネスのあらゆる局面にお応えするために

お応えして

企業のライフサイクルのあらゆるステージで、成長と繁栄につながるサポートを行っています。

創業

地域経済活性化のため、創業を積極的にお手伝いしています。

ミニブルーム交流カフェ

創業の実現に向けてのお手伝い

創業者の体験談から学び交流する「ミニブルーム 交流カフェ」を多摩地域の各自治体・商工団体と 連携し、平成28年度は24回開催し、243名の 方にご参加いただきました。



参加者同士で交流を図るトークセッション

創業塾・創業セミナー

創業を目指す仲間と共に ビジネススキルを取得

自治体と連携して、ビジネスに必要な知識を学ぶ 創業塾・創業セミナーを企画・運営しています。

平成28年度は6市(日野市・ 小平市·国分寺市·武蔵村山市· 西東京市・福生市)で開催し、 創業塾7回94名、創業セミナー 19回240名の方にご参加 いただきました。



創業補助金申請ワークショップ

創業補助金の申請サポート

平成28年度「創業・第二創業促進補助金」申請 チャレンジワークショップを17会場で開催し、 126名の方にご参加いただきました。その他にも、 個別に補助金申請書の作成支援を数多く行い ました。



採択に向け真剣に取り組むワークショップ

創業支援センターTAMA

創業支援機関の ネットワーク強化

●販路拡大

●新商品開発



多摩信用金庫と多摩大学が連携して運営する創業支援の プラットフォームです。多摩地域の創業支援機関約50先 と覚書を締結しており、一体的な創業支援の取り組みを 行いました。また、専用ポータルサイトを設けており、 創業塾・セミナー、個別相談会等の創業に役立つ情報を 掲載しています。自治体や連携機関の方々との情報交換会 を2回開催しました。



大盛況の情報交換会

個別相談会

創業におけるお悩み相談

創業支援担当による無料個別相談を11市(立川市・多摩市・日野市・小平市・国分寺市・武蔵村山市・西東京市・調布市・ 昭島市・八王子市・三鷹市)で実施し、637件のご相談を承りました。また創業補助金申請等の申請書の作成支援・ アドバイスも実施しました。

成長

たましんの取り組み

事業者の皆さまの新たな飛躍に向けた挑戦を力強く応援しています。

多摩ブルー・グリーン賞

企業・事業者への支援

優れた「技術・製品」 「ビジネスモデル」を発掘

第14回を迎えた本賞には、123件のご応募をいただきました。最優秀賞に株式会社ブルー・スターR&D(ブルー賞)、金澤建設株式会社(グリーン賞)、ほか優秀賞6件、奨励賞17件及び特別賞2件を決定しました。



平成28年12月14日 パレスホテル立川にて表彰式

ものづくり補助金申請支援

「ものづくり」への挑戦をサポート

経済産業省による平成28年度補正予算「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」の説明会を自治体や商工団体と連携して、13会場で開催し、85名にご参加いただきました。また、申請書などのアドバイスを行うブラッシュアップ相談会を東京都よろず支援拠点と連携して、3会場で開催しました。



説明会を通して、フォロー対応も実施

海外ビジネスミッション

グローバル展開のお手伝い

平成29年3月5日から10日までの6日間、海外への販路拡大や製造拠点の発掘等を目的にベトナム(ホーチミン)とカンボジア(プノンペン・シェムリアップ)への視察を実施しました。多摩地域のお客さま15社16名が参加され、現地企業や工業団地、支援機関など数多くの視察、訪問を行いました。



お取引先のベトナム工場を視察

再生·回復

経営改善・事業再生に向け、努力されている地域の事業者の方と共に課題解決をお手伝いしています。

課題解決による経営改善・事業再生

コンサルティング機能の発揮に努め、課題解決をより積極的に取り組んでいます。 営業店支援部法人支援グループに再生支援担当を配置し、営業店と共に活動しています。

取り組み

再生支援担当の取り組み

融資管理部に配置されていた経営革新支援担当を再生支援担当と名称を改め、営業店支援部法人 支援グループに移行し、企業のライフステージに応じた支援の一環として営業店と共に活動して います。再生支援担当は、中小企業の課題解決に向けた取り組みに注力し、経営課題への助言や 経営相談を継続的に実施するとともに、経営改善計画策定支援、外部機関や外部専門家との連携等、 経営改善や事業再生に関する取り組みを、企業ごとに行っています。

取り組み

最適な経営改善支援策の提供

お客さまの経営環境の変化に合わせ、事業及び財務面の様々な課題解決策を提供します。 定量的な財務資料のみによらず、事業内容や経営実態、成長可能性などを適切に把握し、必要に応じて 外部機関や外部専門家等を活用した、企業価値の向上のための支援を行っています。

取り組み

経営改善計画策定支援

お客さまの経営課題を共有し、必要に応じ外部機関との連携や、経営改善計画策定支援事業(公的補助金事業)等の活用による計画策定支援及び策定後の実効性を高めるため、定期的モニタリングによるフォローアップを実施しています。

これらの取り組みから、業績や財務体質の改善、金融取引正常化、抜本的な事業再生などにつながった事例も出ています。

ネットワークの活用

たましん独自のネットワークを活かし、経営革新とさらなる成長を支援しています。

課題解決プラットフォームTAMA

コーディネーターによる経営課題の 整理・解決に向けたサポートを行います

課題解決プラットフォームTAMAは、たましんならではの経験とネットワークを活用して、経営課題解決のお手伝いを行うスキームです。平成28年度は、976件のご相談 ■■■ ⇒田日氏 体及ンサ

をいただき、211回の専門家派遣を行いました。





外部講師によるセミナーの様子

11

企業・事業者への支援



事業承継

地域社会の継続的発展を目指し、円滑な事業承継、次世代を担う人材の育成をお手伝いしています。

無料相談会

円滑な事業承継の実現へ、 承継対策などを提言しています

毎月1回、中小企業診断士による無料相談会を実施しました。後継者の選定や育成、自社株や相続対策における悩みごとなどをご相談いただき、専門家ならではの具体的なアドバイスを行いました。



1つ1つの課題に丁寧にお応えします

事業承継サロン

リアルな体験談を共有できる 情報収集と情報交換の場

自社に合った事業承継をイメージしていただくことを 目的として、事業承継を無事に終えた先代社長や 後継社長の体験談が聞ける「事業承継サロン」を4回 開催しました。それぞれの視点から成功体験や工夫 した点、失敗談などを交えた講義をしていただきました。



ざっくばらんな質疑が飛び交いました

事業承継セミナー

専門家セミナーを通じて 最新動向や対策を深掘りして学びます

実際に事業承継を進めていく際に直面する課題と解決方法を紹介する「事業承継セミナー」を6回開催しました。税理士や中小企業診断士などの専門家を講師に招き、事業承継に関する税制や株価対策、M&Aなどについて講演していただきました。



関心の高いテーマに皆さん熱心に耳を傾けていました

後継者育成支援の取り組み

次世代経営者へのステップアップ

多摩地域で事業を営む企業の次世代リーダーを対象と した後継者育成塾「TAMA NEXTリーダープログラム 9期生」を明星大学と連携して実施しました。次世代

経営者に必要な「知恵」と「ソリューション」を提供し、知識と実践力を体系的に学んでいただきました。



農業事業者への取り組み

生産者から農業経営者を目指して

多摩地域の農業経営者を育成することを目的に 後継者を対象とした農業後継者育成塾「TAMA NEXT ファーマーズプログラム4期生」を首都大学 東京・日本政策金融公庫と連携して実施しました。 農業に経営の視点を取り入れ、財務・税務から ブランディング、マーケティングなどの経営のヒント を学んでいただきました。



「意欲的農業者支援セミナー」の交流講座風景

M&Aの取り組み

従業員やお取引先を守り、 今後の事業の発展につなげるために

後継者不在のため社外の第三者へ引き継ぎたいという譲渡希望企業の支援を実施しました。譲受希望企業とのマッチングやM&Aを仲介する専門業者への紹介等を実施し、企業の存続のみならず、従業員の雇用確保や取引先維持にも貢献していきます。



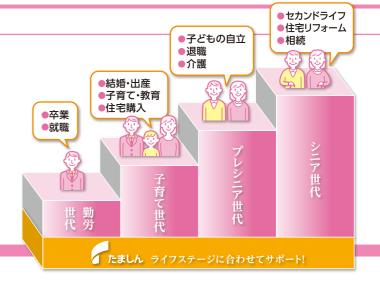
引き継ぐ思いと、受け継ぐ思いをしっかりつなぎます

企業・事業者への支援

個人の皆さまへのお手伝い

安心で豊かなくらしのお手伝いをします

高齢化が進み、人口の減少期を目前に控える中、個人のライフスタイルは多様化しています。 お客さまのかけがえのないくらしを豊かで実りあるものとするため、きめ細かなサポートを行っています。



くらしの相談・安心サポート

マネープランや保険、遺言・相続などくらしに関する様々なご相談にお応えできる体制を強化しています。

すまいるプラザ

くらしのコンシェルジュ

「もっと気軽にお金や暮らしの相談をしたい」「週末 や仕事帰りにゆっくりと相談したい」そのような お客さまの声にお応えするコンサルティング専門店舗 「たましんすまいるプラザ」は、多摩地域に8店舗を 展開し、平日は夜7時まで、土曜・日曜日(一部店舗 は祝日)も営業しています。退職金の運用、暮らしの リスクに備える保険、贈与・相続、住まいに関する ことなど年間約10.000件のご相談に専門スタッフが 対応し、各プラザでは相談会を随時開催しています。 オープンから10年を迎え、「10周年記念セミナー」を 開催しました。メディアでも活躍中の藤沢久美氏を 講師に迎え、当日は200名を超えるお客さまにご来場 いただきました。





すまいるカウンター

くらしやお金に関するご相談を承ります

「すまいるカウンター」は、個人のお客さまの 暮らしや住まいに関わることからライフステージ に合わせたマネープランのご案内、年金、保険、 遺言・相続に関することまで、ゆっくりとご相談 いただける窓口です。八王子中央支店への設置 により、28店舗の展開となりました。



落ち着いたスペースでゆっくり相談

「これからの経済と私たちのくらし」について語る藤沢久美氏

相続あんしん館

相続のお悩み解消

相続・贈与・遺言などについてお気軽にご相談いただける「相続あんしん館」 では、専門スタッフが税理士や弁護士など専門家と一緒にお客さまに とって最適な解決策をご案内しています。「どのくらいの相続税がかかるのか」 「遺産分割の手続き方法を知りたい」「資産を子どもたちに遺したい」など、 平成28年度は887件のご相談を承りました。



グランLife・パス

セカンドライフをトータルサポート

定年前からライフエンディングまで、プレシニア・シニア世代のお客さまの セカンドライフを応援するトータルサポートサービスです。平成29年1月 から、急病や転倒時の救急通報や安否確認ができる「見守り」、ご遺族 に代わって遺品を整理する「遺品整理」に関する専門事業者紹介サービス を開始しました。



くらしの相談・安心サポート

確定拠出年金「iDeCo」

「iDeCo」で将来に向けた資産形成を

平成29年1月から個人型確定拠出年金「iDeCo」の加入対象者の範囲が広がりました。たましんでは通常のプランに加え、たましん従業員サポート制度「Life&Work」提携事業所にお勤めの方は口座管理手数料が割引となる、専用プランの取扱いを開始しました。



らいく応援制度の 取扱開始

多摩地域にお勤めの皆さまを応援

たましん従業員サポート制度「Life & Work」提携事業所にお勤めの方専用の住宅ローン「らいく応援制度」の取扱いを開始しました。就業不能保障保険付3大疾病団体信用生命保険などを上乗せ金利なしでご選択いただけます。



インターネットやスマホを利用した サービス取扱開始

時代の変化に対応し、より便利なサービスを

ご自宅などのパソコンから投資信託の購入、売却や取引 の照会が可能となり、より便利にお取引いただけるように なりました。

また、お客さまご自身が所有するスマートフォンを使って 来店不要で24時間いつでもどこでもお客さまのご都合の よい時間に普通預金口座のお申し込みができるように なりました。



くらしの充実

多摩地域に愛着と生きがいを持って暮らすお手伝いをして います。

たましんトラベルサークル

日頃の感謝を込めたおもてなし

「開業直後の北海道新幹線に乗る青森・ 函館3日間」を催行し、917名の方にご参加 いただきました。また、「世界遺産韮山反 射炉、日本一の大吊橋三島スカイウォーク

と伊豆の味覚」など日帰り旅行5コースを催行し、4,848名の方にお楽しみいただきました。



新函館北斗駅から旅立つ 北海道新幹線

多摩コミュニティカップ アマチュアゴルフトーナメント

ゴルフを通じての出会い・交流の場

第17回目となる多摩地域におけるアマチュアゴルファー No.1を決める「第17回多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント」を開催



チャンピオンブレザーを着て優勝カップを受け取る 決勝大会優勝者の馬場弘行さん(左)

しました。地区大会に2,011名が参加、最終予選大会を勝ち 抜いた120名が八王子カントリークラブにて開催した決勝大会 で熱戦を繰り広げました。

子育て支援

多摩地域の未来を担う世代を応援しています。

利用枠設定型教育ローン 「キャンパスエール」

突発的な教育資金でも、 必要なときに素早く支援します

幼稚園から大学院までの入学金や授業料、 教材費などを資金使途とする利用枠設定 型教育ローンです。あらかじめ利用額を 設定することで、急な出費にも素早く対応 できるようになりました。

八王子市内店舗合同 特別講演会

自治体と共に子育てを応援中

平成29年に八王子市が市制100周年を迎えることを記念し、八王子市の後援のもとに特別講演会を開催しました。尾木ママの愛称で親しまれている尾木直樹氏を講師に迎え、「子育て」をテーマにした講演に631名の方が耳を傾けました。



尾木ママ流子育てを熱弁

「保険なっ得フェア」開催

ライフプランを見直すきっかけづくり

立川北口サンサンロードで行われた「立川子育て教育フェア」(立川市私立 幼稚園協会主催)にブース出展し、「保険なっ得フェア」を開催しました。お子さまには「RISURUのお面」の工作を楽しんでいただきました。保護者 の方には「ライフプランシミュレーション」を活用した保険の見直し、教育 資金の準備など、ライフプランに関する情報提供を行いました。



シミュレーション実施中

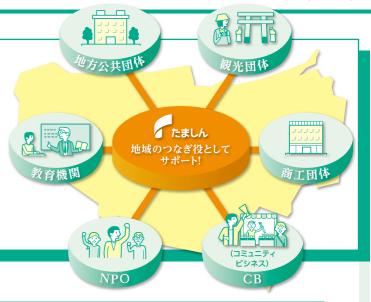
17

個人の皆さまへのお手伝い

地域社会への取り組み ミニニー

地域とともに魅力・活気にあふれるまちづくりを目指します。

せ域のつなぎ役として 豊かな地域を創っていくためには地域の方々が連携していく ことが欠かせません。 地域連携を促進し、多摩の未来に向けて広域的な課題解決を 行っています。



地方創生の取り組み

地方創生に向けた取り組みを推進するため、リーダーシップを発揮しています。

多摩地域の自治体向け勉強会

地域課題について真剣に語り合う

多摩地域の自治体及び支援機関を対象に「鉄道に よるまちづくり | 「地方創生に関する各種施策 | など をテーマに勉強会を5回開催しました。「鉄道による まちづくり」をテーマにした勉強会では、従来の自治体

という枠組みだけではなく、 人の流れという視点から、 これからの地域のあり方 について考えを深める 場になりました。



小平市と「産業活性化支援に関する包括協定」締結

地域の魅力を最大化

小平市と「産業活性化支援に関する包括協定」 を締結しました。市内の産業に関する調査研究 に関すること、商工業・農業・観光活性化支援に 関すること、創業支援に関することなど、お互い のノウハウを活用しながら、小平市内の産業振興 及び地域経済の活性化を図ってまいります。



平成28年5月27日に協定書を交わした小林市長(左)

首都大学東京と連携し、「地域創生スクール」を実施

データで地域を見える化

平成28年7月から12月にかけて、首都大学東京と 連携し、多摩地域の自治体職員を対象とした地域 創生スクールを開講し、各自治体の企画担当、産業

振興担当など11名にご参加 いただきました。地方創生事業 の提案に必要なデータ解析・ 結果解釈、事業計画提案の 基本的スキルを実習型講義 を通じて学びました。



PCを活用した実習型講義の様子

八王子市と「地域活性化に関する包括連携協定」締結

次の100年も共に

八王子市と「地域活性化に関する包括連携協定」 を締結しました。市内経済の調査研究に関する こと、地域産業活性化支援に関すること、新産業 の創出支援に関すること、次世代育成支援に 関することなど、八王子市内の産業振興及び 地域経済の活性化に向けて、更に連携を強化して まいります。



平成29年3月27日に協定書を交わした石森市長(左)

地域社会への取り組み くい

教育機関と連携したまちづくり

産業活性化を図るため、 大学などと連携して取り組んでいます。

工学院大学と 連携協力協定締結

お互いの強みを活かした連携

工学院大学と連携協力協定を締結しました。 企業とのマッチング、研究シーズ発表会の開催、 学内合同企業説明会の開催等、地域の発展の ために相互協力し、幅広い分野の課題に対して 取り組んでまいります。



平成28年4月12日に協定書を交わした佐藤学長(左)

電気通信大学×調布市×多摩信用金庫 「映画のまち調布」映画・映像技術シンポジウム

地域の産業発展に向けて

「映画のまち調布」を舞台に映画・映像関連産業の発展を 目的としたシンポジウムを開催しました。当日は、民間事業者、 自治体職員、大学関係者など45名の方が参加され、映画 関連企業による講演やディスカッション、意見交換を行い ました。シンポジウム開催後には新たな産学連携も誕生 しました。



電気通信大学 先端共同研究施設UECアライアンスセンター

地域への情報発信

多摩地域に情報を発信しています。

多摩の金融史

多摩地域における金融の歴史、発展を 調查·研究

たましんでは、創立80周年(平成25年)を機に、金融史や 地域金融の研究を専門とする研究者と接点を持ち、 多摩地域の金融史研究に協力を行っています。

このたび、公益財団法人たましん地域文化財団が発行

する「多摩のあゆみ 166号」(平成29年5月 15日発行)より「多摩 の金融史 | の連載が スタートしました。



創立80周年時に作成した年表パネル

新春講演会

年のスタートはRISURUホールから

たましんRISURUホールで、恒例の新春講演会 を開催しました。多摩大学学長寺島実郎氏を 講師に迎え、「2017年の展望-歴史的パラダイム 転換の年」と題した講演に、706名の方が耳を 傾けました。



世界情勢を的確に分析する寺鳥実郎氏

支店機能・ネットワークの充実

たましんの課題解決のサービスをより 身近に。

八王子中央支店移転オープン

店舗を新たな交流の場に

八王子中央支店を平成29年3月27日に移転オープンし、オープン感謝デー には1,500名を超えるお客さまが来店されました。

また、八王子中央支店1階には「まちなか交流・活動拠点 kikki+(キッキ プラス)」が5月にオープンしました。地域と連携したイベントなどが行われる 予定であり、地域におけるにぎわい創出が期待されています。



コミュニティの場[kikki+l(1階)と新店舗(2階)

くらしの安全

お客さまの安全なくらしを守る活動をしています。

「特殊詐欺対策に関する覚書」締結

警視庁とタッグを組み、お客さまを守ります

警視庁第八方面区内の警察署と「特殊詐欺対策に関する覚書」 を平成28年12月19日に締結しました。お客さまが振り込め

詐欺等の被害に遭うこと なく、安全に安心して 暮らせるように、警察署 との連携を強化し、被害 防止に努めてまいります。



11名の警察署長との締結式

振り込め詐欺防止

被害ゼロを目指して

特殊詐欺(振り込め詐欺等)の未然防止 のために、窓口で「声かけ」や「お客さま アンケート」のご記入をお願いする場合 があります。平成28年度の窓口での振り 込め詐欺は54件であり、内41件の振り 込め詐欺被害を未然に防止することが できました。

環境への対応

地球温暖化防止に関する国民運動「COOL CHOICE」に賛同し、 多摩地域の一員として環境に配慮した活動を続けています。

環境にやさしい店舗づくり

LED、タッチ伝票などを設置

環境に配慮した店舗づくりをコンセプトに、リニューアル した八王子四谷支店では、省エネ対応の空調設備や 照明の導入に加え、太陽光発電装置を設置し、クリーン

エネルギーの活用を推進しています。 また、小平支店、八王子中央支店では、 紙の伝票を削減するため画面入力に よるタッチ伝票を導入し、ペーパーレス 化に向けた取り組みを進めました。



環境保全活動に継続参加

役職員の環境意識の向上に向けて

役職員の環境保全についての関心と理解を深める ため、里山保全団体の協力のもと、里山保全ボラン ティアへ参加しています。

また、環境に対する意識の 啓発、積極的な環境保全活 動への参加の推進を図る ことを目的とした環境イベ ントへの出展も行いました。



落ち葉を集めて

地域社会への取り組み

業績ハイライ

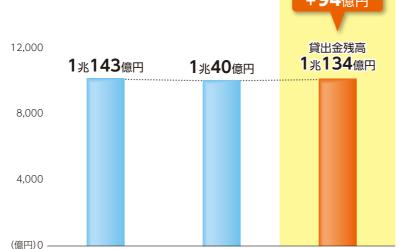
貸出金残高の推移

貸出金残高は、 94億円増加しました。

貸出金残高は、前期より94億円増加し、 1兆134億円となりました。内訳は、事業性の ご融資が108億円の増加、個人のお客さま へのご融資が14億円の減少となっています。

※個人のお客さまへのご融資には、個人事業者 向け住宅資金・消費資金等が含まれます。



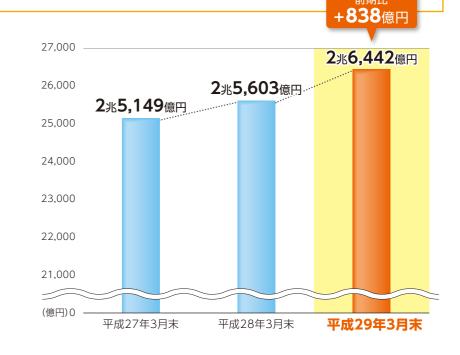


預金積金残高の推移

預金積金残高は、 838億円増加しました。

預金積金残高は、地域のお客さまからの ご支持をいただいたことにより、前期より 838億円増加し、2兆6,442億円となりました。

今後も地域のお客さまの生活になくては ならない地域金融機関として、安心してお取り 引きいただけるサポート体制を築いてまいり ます。



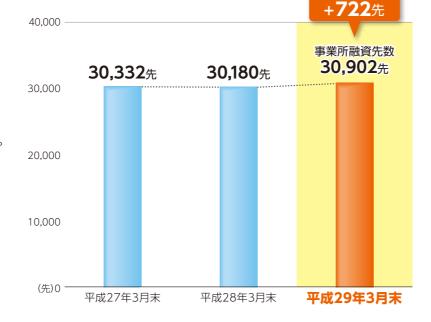
事業所融資先数の推移

事業所融資先数は、 722先増加しました。

融資をご利用いただいている事業所の お客さまの数は30,902先となりました。 引き続き地域のお客さまの悩みや課題に

応える活動を徹底して取り組んでまいります。

※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは 含まれていません。



《たましんの課題解決活動について》

たましんは、地域のお客さまの課題を共有し、的確な解決策を提供することによりその課題を解決することを「ビジネスモデル」 としています。企業・事業所のお客さまには事業のライフサイクルをふまえたうえで、経営課題への助言、経営改善計画策定支援、 外部機関や外部専門家との連携等、コンサルティング機能の発揮により、創業・成長・再生・承継支援に取り組んでいます。個人の お客さまには、ライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供しています。

今後も、課題解決活動を通じて多摩地域の一層の発展に貢献してまいります。

年金振込件数の比較

年金振込件数は、911件増加しました。

年金機能強化法の改正に伴う、受給資格期間の短縮に より年金に対するお客さまの関心が高まっています。

今後もさまざまな課題・悩みに対するご相談業務を通じて、 お客さまから変わらぬご信頼・ご支持をいただけるよう 努めてまいります。

※基金を除く振込実績。



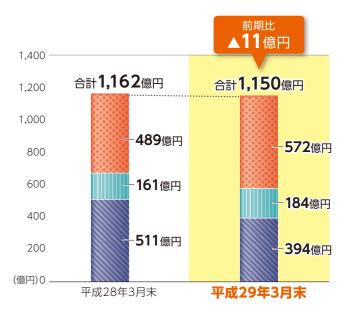
預かり資産残高の推移

預かり資産の残高は、11億円減少しました。

ご提案にあたっては、金融商品取引法等を遵守し、お客さま の状況にあわせて適切な説明を心がけています。

■生命保険 ■投資信託 ■公共債

※外貨建て商品は、払込日のTTMレートで円貨換算して算出して います。



※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「貸付条件の変更等の状況」等については、ホームページに掲示しています。

業績ハイライ

業績ハイラ

損益の状況

収益を地域の未来へ

「業務粗利益」の減少要因は、マイナス金利政策に伴う市場 金利の低下を受けて、「資金利益」のうち貸出金利息などが減少 したこと、外貨建外国証券運用に伴う外貨資金調達コストが 増加し、「その他業務利益」のマイナス幅が増加したことです。

その結果、「業務純益」は前期比18.4億円減少、「コア業務 純益」は前期比11.4億円減少となりました。「経常利益」は好調 な株式市場に伴う株式等売却益の増加、経営革新支援などの 施策を通じた個別貸倒引当金繰入額の減少などから、前期比 9.3億円減少の40.9億円と収益を確保することができ、減少幅 を抑制しました。

(単位:百万円)

科目	平成27年度	平成28年度
業務粗利益	33,754	32,170
うち資金利益	32,110	33,088
うち役務取引等利益	2,228	2,173
うちその他業務利益	△ 584	△ 3,091
一般貸倒引当金繰入額	△ 188	△ 68
経費	28,075	28,219
業務純益	5,868	4,019
コア業務純益	5,434	4,292
臨時損益	△ 833	81
うち個別貸倒引当金繰入額	1,952	1,671
経常利益	5,028	4,096
特別損益	△ 198	△ 71
当期純利益	3,535	2,898

*本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、 損益計算書における「経費」とは異なります。

用語解説

■資金利益

貸出金や有価証券などで運用することによって受け取る利息・配当金 収益である「資金運用収益」から、預金利息など、資金調達のために 支払った利息等の費用である「資金調達費用」を差し引いたものです。

■外貨資金調達コスト

「外貨建外国証券運用に伴う為替変動リスク」を回避するために主 に円資金をベースに外貨資金を調達する場合に支払う金利などを 示しています。金利などは、日米の金利差及び外貨資金に対する 需要によって変動します。

■業務純益

業務粗利益から業務遂行に必要とされる費用である経費(除く 臨時的経費)及び一般貸倒引当金繰入額を除いたもので、金融 機関の基本的な業務に係る利益を示しています。

「業務純益」+「一般貸倒引当金繰入額」- 「国債等債券損益」で算出 され、金庫本来の事業活動での利益を把握するものです。

債権(融資金など)が回収できない場合に備え、各期の利益から 債権の額に応じて積み立てておく金額を示します。

●業務純益の推移



●経常利益の推移



●当期純利益の推移



自己資本比率の推移

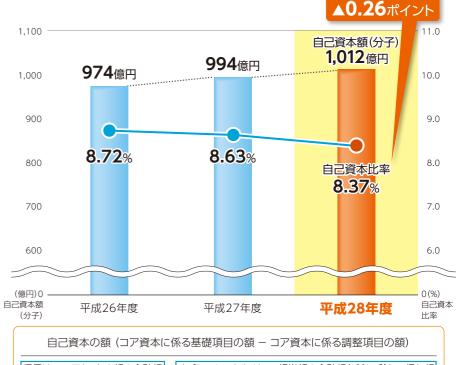
自己資本比率は

8.37%となりました。

平成28年度の自己資本比率については、 「自己資本の額」(分子)は当期純利益の 内部留保等により前期比17億円増加の 1,012億円となりました。

一方、「リスク・アセット等の額」(分母) は、有価証券が増加したことなどにより 前期比566億円増加の1兆2,083億円 となり、自己資本比率は前期比0.26 ポイント低下の8.37%となりました。

たましんは自己資本比率について、 比率の高さだけを求めるのではなく、 地域で果たす役割を第一と考えており、 自己資本額 お客さまへ貢献した結果として得られる 適正な利益の内部留保を着実に蓄積 していくことで、経営の健全性向上を 目指しています。



信用リスク・アセットの額の合計額 + オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額

●自己資本の構成

【自己資本調達手段の概要】

自己資本は会員の皆さまからの「出資金 | や過去の利益金を内部留保してまいりました「利益剰余金 | 等から構成され、 コア資本に係る基礎項目からコア資本に係る調整項目を控除することで算出されます。

平成28年度における自己資本のうち、コア資本に係る基礎項目の当期末残高は101,999百万円、コア資本に係る調整 項目の同残高は741百万円です。

自己資本の充実度

【自己資本の充実度に関する評価方法の概要】

平成28年度のたましんの自己資本比率は8.37%と、国内基準である4%を大きく上回っており、経営の健全性・安全性を 十分保っています。将来の自己資本充実策については、年度ごとの経営計画の確実な遂行により安定的な収益を計上し、 資本の充実を図っています。

なお、たましんでは自己資本の充実度を評価する統合的リスク管理態勢を整備し、業務上発生しうる信用リスク、市場 リスク、オペレーショナル・リスクに対して自己資本の配賦、定期的なモニタリングの実施によりリスク管理と評価を行って います。

(単位:百万円)

金融再生法開示債権額のうち 正常債権を除く額は、 628億円となりました。

不良債権の推移(金融再生法における開示債権)

前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや 課題を共有し、解決することが、たましんの 目指す不良債権への取り組みです。その取り 組みの効果が表れ、お客さまの業況も徐々 に改善方向にあります。その結果、金融再生 法開示債権のうち正常債権を除く開示額は 平成28年3月末より減少し628億円となり、 不良債権比率は0.26ポイント低下し6.18% となりました。

今後もお客さまのさらなる課題解決・業況 改善のため、金融面・非金融面の幅広い支援 を積極的に行ってまいります。



※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、 たましんが保証する私募債を対象にしています。

貸出金業種別残高内訳

たましんのご融資は、 幅広く、小口多数

たましんは、特定の業種や 大口取引に偏らず、多くのお客 さまに幅広くご融資すると いう「小口多数者利用」を原則 としています。これは、多くの お客さまの課題を共有し、共に 解決していくことで、地域で 事業を営む方や地域で生活 している方を支援するという、 たましんの基本方針に基づい ています。

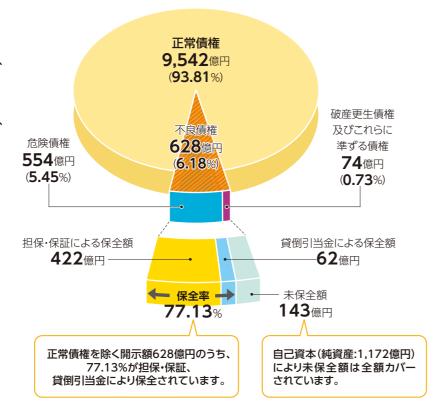
業種区分	平成28年 3月末		平成29年 3月末				業種区分	平成28 3月3		平成29 3月末	
	残高	構成比 (%)	残高	構成比 (%)		残高	構成比 (%)	残高	構成比 (%)		
製造業	100,257	9.9	101,406	10.0	物品賃貸業	1,906	0.1	1,886	0.1		
農業、林業	607	0.0	316	0.0	学術研究、	10.027	0.9	9.571	0.9		
漁業	_	_	_	_	専門・技術サービス業	10,037	0.9	9,5/1	0.9		
鉱業、採石業、砂利採取業	121	0.0	118	0.0	宿泊業	775	0.0	654	0.0		
建設業	97,219	9.6	103,127	10.1	飲食業	18,943	1.8	19,897	1.9		
電気・ガス・熱供給・水道業	1,130	0.1	1,075	0.1	生活関連サービス業、	11.142	1.1	10.837	1.0		
情報通信業	8,314	0.8	6,633	0.6	娯楽業	11,142	1.1	10,037	1.0		
運輸業、郵便業	14,599	1.4	15,466	1.5	教育、学習支援業	5,417	0.5	9,036	0.8		
卸売業、小売業	92,778	9.2	93,114	9.1	医療•福祉	37,779	3.7	39,518	3.8		
金融業、保険業	7,566	0.7	5,480	0.5	その他のサービス	64,475	6.4	64,150	6.3		
不動産業	284,490	28.3	286,857	28.3	地方公共団体	22,519	2.2	21,828	2.1		
不動産売買業	31,809	3.1	36,004	3.5	個人*	223,926	22.3	222,491	21.9		
不動産賃貸•管理業	240,984	24.0	245,804	24.2	合 計	1,004,010	100.0	1,013,469	100.0		
不動産流動化等を 目的とするSPC	_	_	_	_	※住宅資金·消	 費資金等の	貸出金	は、個人に負	基計して		
不動産関連地方公社等	11,696	1.1	5,048	0.4	います。						

金融再生法開示債権の区分別割合と同債権に対する保全状況 ※要管理債権はありません。

不良債権は、

しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額628億円のうち、 77.13%が担保・保証、貸倒引当金により保全 されています。残りの22.86%にあたる143 億円は、自己資本(純資産1,172億円)により、 全額カバーされています。



有価証券の種類別残高内訳と評価差額の推移

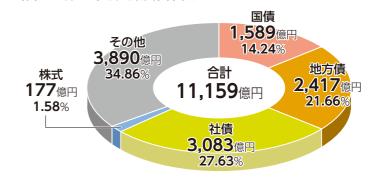
資金運用については、 各種リスク管理を行ったうえで 国内外の債券を中心に 安定した運用を心がけています。

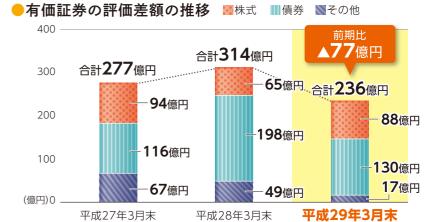
国内外の債券を中心に株式や投資 信託等に分散投資したポートフォリオを 構築しています。

株価は上昇しましたが、国内外の金利 が上昇したことなどで、保有有価証券の 評価益は236億円となりました。

- ※有価証券の種類別残高は期末日における 取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なり
- ※有価証券の評価差額は、期末日における取得 原価等と時価等の差額です。
- ※右記の「その他」は、外国証券及び投資信託等 です。

●有価証券の種類別残高内訳(平成29年3月末現在)





27

●組織図

監査グループ

営

業

店

- お客さまサービス課 - 融資サービス課

監査室

監事室

(平成29年6月末現在)

経営諮問会議

経営戦略室

秘 書 室

経営管理室

各種委員会

資金証券部

- 証券管理グループー資金運用グループ

サービス向上事業部

事務・サービス企画グループ

T戦略グループ

事務向上グループ

バックオフィスグル

コンプライアンス外部評価委員会

地域経済研究所 経営戦略グループ

広報グループ - 財務グループ

・秘書グループ

お客さま相談センター

コンプライアンスグループ (反社会的勢力排除対応窓口)

統合的リスク管理グループ

総

務

部

- 総務グループ - 財産サポートグル-

価値創造サポート本部

人財育成部

- 職員サポー

人財開発グループ

●常勤役員一覧

会長 佐藤 浩二



理事長 八木 敏郎



専務理事 小俣 勝俊



常務理事 福田 博之



常務理事 谷 邦義



常務理事 反町 聡



常勤理事 齊藤 裕之



常勤理事 房 哲雄



常勤理事 前川 秀幸



常勤理事 金井 雅彦



常勤理事 高橋 尚子



常勤理事 辻 伸敏



常勤理事 酒井 伸明



常勤監事 福島清

●非常勤役員一覧





理事 秋本 誠一



理事 岩﨑 春伸



理事 関塚 時紀生



理事 猿渡 昌盛



監事 小沢 伸光



監事 井上 寛



監事(員外) 眞田 幸光

理事長(代表理事)八木 敏郎 専務理事(代表理事) 小 俣 勝 俊 常務理事(代表理事)福田 博之 常務理事(代表理事)谷 邦義 常務理事(代表理事) 反 町

長(代表理事) 佐藤 浩二

営業店支援グループ

課題解決企画グループ 法人支援グループ

> 常勤理事 常勤理事 房 常勤理事 前川 秀幸 常勤理事 金井 雅彦 常勤理事 高橋 尚子 常勤理事 辻 常勤理事 酒井 伸明

地域連携支援部

アライアンスグル

まちづくりグループ

個人支援グループ

誠一 理 事 岩崎 春伸 理 事 関塚 時紀生 事 猿渡 昌盛

会 員

理事会

常務会

理事長

専務理事

常務理事

融

資

部

格付・査定グル

融資企画グループ

裕之

哲雄

伸敏

審査グループ

管理グループ

理事

非常勤理事

常勤理事

価値創造事業本部

海外事業支援部

海外事業支援グループ 外国為替センター

監事会

非常勤監事

営業店支援部

福島 監 小沢 伸光 事 井上 監 事 寛 眞田 幸光 監事(員外)

監事 眞田幸光は、信用金庫法 第32条第5項の監事です。

注.必要に応じ事業準備室と支店開設準備室を設置する。

金庫運営の体

店舗一覧(82ヵ所)

冶舗一	- <mark>見(</mark> 0 Z カ州)						
	店舗名	所在地	電話		店舗名	所在地	電話
	11 本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩	77 永山支店	- 多摩市永山1-5ベルブ永山	042-356-2511
	25 立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911	タ 庫	82 多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
	2 南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	国 立	5 国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
	12 東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	東大和	28 東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
立川	22 錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511		21 村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
	23 栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711	武蔵村山	80 イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
	26 砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411		45 残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
	33 富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741		11 日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
	61 幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311		29 南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
	15 成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321	日野	34 豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111
	32 武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221	L 2/	66 豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
武蔵野	79 西出張所	武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111		73 平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611
T-0 16% 3-1.	53 武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211		75 高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911
	54 吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741		13 八王子駅前支店	八王子市子安町47-1サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711
	55 境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331		16 西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611
三鷹	10 三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121		37 宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
/his	56 三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385		52 宇津木台出張所	・ 八王子市久保山町1-10宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
西東京	58 田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121		42 京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
四米水	60 ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111		46 八王子四谷支店	八王子市大楽寺町509-11	042-621-3721
=== *==	9 調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121		47 中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
調布	52 調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176	八王子	63 八王子中央支店	八王子市八日町3-15	042-623-0111
小会社	4 小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111	八五子	64 八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
小金井	81 小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111		65 高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
東久留米	50 東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111		69 中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211
	7 国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141		70 大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021
国分寺	30 西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511		71 片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511
	39 国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111		72 めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511
	44 恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011		74 高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211
	8 小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131		76 恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311
小 平	24 学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511		78 散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311
-JV - #	41 一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111		3 昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
	59 花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233	昭島	19 拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
東村山	35 東村山支店	東村山市野□町1-11-17	042-396-5551	110 场	27 郷地支店	: 昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111
米で田	62 秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221		31 昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311
	6 府中支店	府中市宮西町1-5-1	042-366-8211	福生	38 福生支店	福生市本町24	042-553-6111
	14 中河原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	瑞穂	36 瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
府中	20 北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	羽村	18 羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
	40 北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	大土ス取	17 秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
	48 東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211	あきる野	49 あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111
稲城	83 稲城矢野口支店	稲城市矢野□220	042-379-3451	相模原	68 相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111
多摩	67 桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	TEISIR	84 橋本支店※	: 相模原市中央区相模原5-10-10相模原支店内	042-730-1525
	·						

※平成29年12月に神奈川県相模原市緑区西橋本へ移転予定

たましんすまいるプラザ・センター(9ヵ所)

店舗	店舗名		営業時間	電話	店舗名		営業時間	電話
1 すまいるプラザ国 (国立支店2階・3階)			平日:午前9時~午後7時 土·日:午前11時~午後5時	0120-789-440	A 300,0000000000000000000000000000000000		平日:午前9時~午後7時 土·日:午前11時~午後5時	0120-778-480
すまいるプラザ武庫 (イオンモールむさした)	****** ***** ***** ***** ***** ***** ***** ***** ******	コンサルティング ブース	午前10時~午後7時	0120-562-531	すまいるプラザ八王子 (ハ王子駅前支店 サザンスカイタワー八王子1)	皆)	平日:午前9時~午後7時 士·日·祝日:午前10時~午後7時	0120-530-711
ノースコート東入口横	1 - 13	クイックサービス 窓口	午前10時~午後3時		すまいるプラザ多摩センタ 7 (多摩センター支店	'—	平日:午前9時~午後7時	0120-112-790
		コンサルティング ブース	午前10時~午後7時		京王プラザホテル多摩4階)		土·日:午前10時~午後5時	0120-112-730
3 (JR立川駅 ルミネ立川地	下1階)	フース クイックサービス 窓口	午前10時~午後6時	0120-667-646	すまいるプラザ府中 (府中支店1階)		平日:午前9時~午後7時 土·日:午前10時~午後5時	0120-009-246
すまいるプラザ吉 (吉祥寺支店2階)	祥寺		平日:午前9時~午後7時	0120 771 212	すまいるセンター		平日:午前9時~午後5時	0120-778-289
(吉祥寺支店2階)			土・日:午前10時~午後5時	0120-771-313	9 (本店駐車場隣 ファーレ立川ビル1階)	相続あんしん館	平日:午前9時~午後5時	0120-033-118

12月31日~1月3日はすまいるプラザ全店休業 ※ルミネ立川店休館日は休業

店外ATMコーナー (59ヵ所)

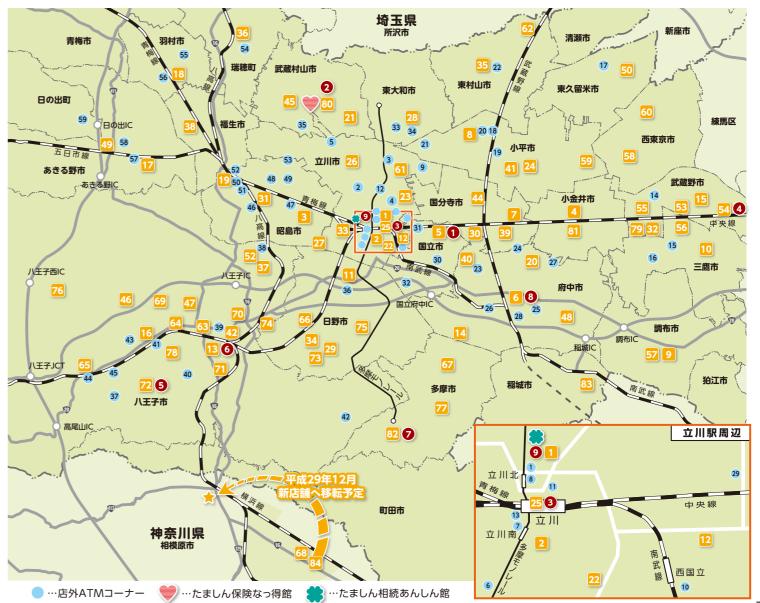
より詳細な地図や店舗、施設の住所・営業時間は

<u>ホームページにてご確認いただけます</u>

	1 髙島屋立川店内	三 鷹	16 Jマート三鷹店内	国立	31 さえき国立店前		46 昭島市役所内
	2 立川市役所内	東久留米	17 QURUNE東久留米店内	■ <u>1</u>	32 フレスポ国立南内		47 いなげや昭島中神店向かい
	3 いなげや幸店前		18 ブリヂストン小川東町	東大和	33 イトーヨーカドー東大和店内		48 昭島駅北口前
	4 いなげや立川栄町店前	小平	19 いなげや小平学園西町店前	宋人仙	34 BIGBOX東大和店前	昭島	49 イオン昭島ショッピングセンター内
	5 マルエツ武蔵砂川店前	W T	20 西武国分寺線小川駅前	武蔵村山	35 ダイエー武蔵村山店内		50 エコス拝島店前
	6 京王ストア立川店前		21 いなげや小平小川橋店内	日 野	36 スーパーアルプス日野店前		51 イトーヨーカドー拝島店内
立川	7 多摩モノレール立川南駅前	東村山	22 いなげや東村山市役所前店内		37 イトーヨーカドー八王子店内		52 拝島駅構内
	8 伊勢丹立川店前		23 ヤマダ電機府中店前		38 スーパーアルプス宇津木台店前		53 ヤオコー西武立川駅前店内
	9 若葉ケヤキモール内		24 京王ストア栄町店前		39 京王八王子駅前	瑞穂	54 ジョイフル本田瑞穂店内
	10 西国立駅前	府中	25 府中駅南口くるる内		40 京王山田駅前	羽村	55 いなげや羽村富士見平店前
	11 立川北口	νη Τ	26 MINANO分倍河原店内	八王子	41 西八王子駅構內	33 13	56 羽村駅西口
	12ららぽーと立川立飛内		27 いなげや府中浅間町店内		42 ぐりーんうぉーく多摩内	あきる野	57 いなげやあきる野雨間店前
	13 立川南口		28 府中市役所内		43 ザ・マーケットプレイス八王子内	000 03	58 あきる野市役所内
武蔵野	14 いなげや武蔵野関前店内	国立	29 オリンピック国立店前		44 京王高尾駅南口	日の出	59 イオンモール日の出内
三 鷹	15 コモディイイダ三鷹店向かい	E 11	30 国立市役所内		45 イーアス高尾内		

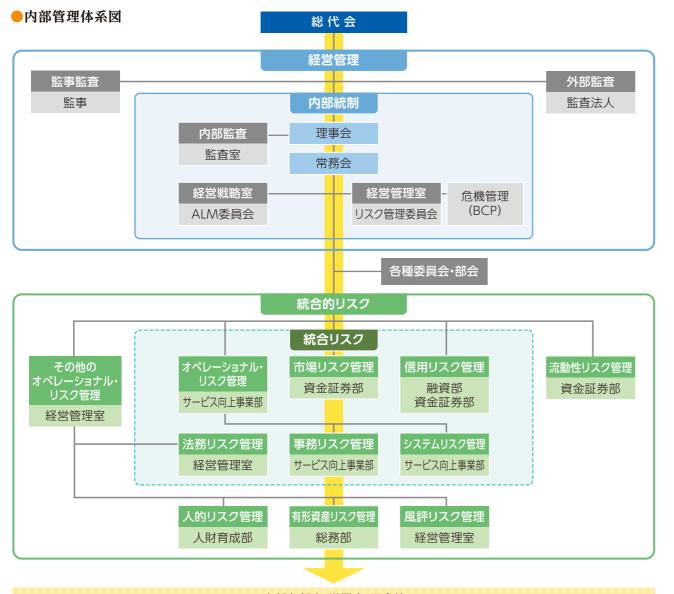
その他の施設

店舗名		営業時間	電話	店舗名	営業時間	電話
たましんワールドキャッシュセンター (JR立川駅 ルミネ立川9階 パスポートセンター前)		午前10時~午後6時 ※3月·9月·12月の 最終営業日は午後4時まで	042-523-0057	たましん事業支援センター [Winセンター] (本店駐車場隣 ファーレ立川ビル1階)	午前9時~午後5時	0120-778-265
たましんインキュベーション施設 ブルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	施設 4階事務局	午前9時~午後5時30分	042-639-1009	たましん事業支援プラザ [Winプラザ] (京王プラザホテル多摩3階)	予約制につき ご相談ください	0120-778-265
	7階) 7階専有スペース	入居者24時間利用可能				



たましんのネットワ

たましんでは、管理すべきリスクの種類を①信用リスク、②市場リスク、③流動性リスク、④事務リスク、⑤システム リスク、⑥その他のオペレーショナル・リスクに分類し、下記の図に示す各所管部署が、その特性に応じて適切に管理 をしています。これらのリスクを総合的に管理する観点から、ALM委員会・リスク管理委員会の討議を経て、常務会に 報告する体制を取っています。また、リスク管理態勢が十分に機能しているかを確かめるため、業務運営部門から独立 した監査室が定期的に業務運営部門の監査を実施しています。



本部各部室·営業店·子会社

《サイバーセキュリティ※管理態勢の強化について》

たましんは、金庫外で発生したサイバー攻撃*に関する情報収集、分析・評価、及び未然防止策の検討・実施と、金庫で 発生した場合の迅速な復旧対応を組織横断的に行うことを目的として企業内CSIRT(Computer Security Incident Response Team)を設置しています。お客さまがより安全にサービスをご利用いただけるよう、今後もセキュリティ対策 に努めてまいります。

※サイバーセキュリティとは・・・インターネット上で行われるサイバー攻撃に対して、組織体制の整備やシステムによる対策を講じて防御すること。 ※サイバー攻撃とは・・・システムに対し大量のアクセスを集中させて停止させることや、メール等によりウイルス感染させて情報を窃取すること。

お客さまの声は、私たちの糧となります。

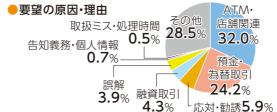
たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、よりよい サービスのために活かしてまいります。

●たましんにお寄せいただいた声について

平成28年度中にたましんに「お客さまの声」をお寄せいただき、経営管理室 お客さま相談センターへ報告された ご意見・ご要望・苦情等は3,655件でした。

全体の内訳としては、ご意見・ご要望が42.4%、苦情が35.4%、その他(お褒めの言葉やご相談等)が22.2%と なっています。

お客さまの声を活かして



●苦情の原因・理由 その他9.5% 預金: 告知義務·個人情報 為替取引 0.9% 24.9% 融資取引3.3%-取扱ミス·処理時間8.7% 24.1% ATM·店舗関連13.8% 誤解14.8%

一般のペットの入店はご遠慮いただい

ご来店ができる ことをご案内する 「ほじょ犬受け 入れステッカー」 を掲示しました。



動物を連れて入店して良いか、

ルールを明確にしてほしい



伝票の記入が 大変

伝票の記入に替えて タッチパネルで取引 情報の入力が行える 「タッチ伝票端末」を 2店舗に試行導入しま



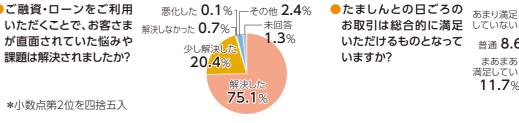
●お客さまの満足度(CS)アンケート結果

新規にご融資・ローンをご利用いただいたお客さまに満足度(CS)に関するアンケートを実施しています。平成28年 1月から12月まで実施した調査では、対象8.137件に対し、2.513件の回答をいただきました(回答率30.9%)。

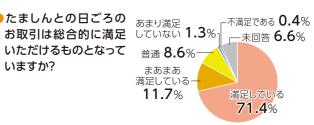
たましんでは、ご融資・ローンはお客さまが抱える悩みや課題を解決するための一手段と考えています。お客さまの 満足度を高められるよう、価値を提供してまいります。

●ご融資・ローンをご利用 が直面されていた悩みや 課題は解決されましたか?

*小数点第2位を四捨五入



いただけるものとなって いますか?



お客さまからの現金や通帳・証書等のお預かりについて

当金庫では、職員がお客さまのご自宅や職場等にて現金、預金通帳・証書、払戻請求書等をお預かりする 際には、以下のとおり当金庫所定の「受取書」「依頼控票」をお渡しいたしますので、必ずお受け取りいた だきますようお願い申し上げます。

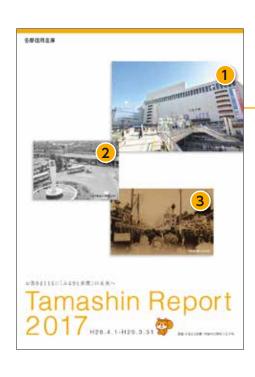
- ●当金庫所定の「受取書」「依頼控票」以外のお預かり書(名刺やメモ等)をお渡しすることはありません。
- ●お渡しいたしました「受取書」「依頼控票」は、現金、預金通帳・証書、払戻請求書等をお預かりしたことを証明 する大切な書類となりますので、お受け取りの際には必ず内容をご確認のうえ、所定の手続きが完了するまで 保管いただきますようお願いします。

お問い合わせ 窓口

現金、預金通帳等に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

- ・経営管理室 0120-456-763[平日(12/31~1/3を除く)午前9時~午後5時]
- ・ホームページ http://www.tamashin.jp 「ご意見・お問い合わせ」まで

お客さま



ふるさと多摩

~市制100周年を迎えて~

市制100周年八王子市 八王子市長 石森孝志



八王子市は、四季の変化に富み、美しい夕焼けに映える高尾・陣馬の 山並みや、清らかな源流を集めて流れる浅川など、豊かな自然に育まれた まちです。また、古くから交通の要衝として発展し、58万人の人口を擁する 都市でありながら、自然環境と都市機能がバランスよく共存しています。 平成29年は、都内の自治体として、初めて市制100周年を迎えました。 今年は市民の皆さまとともに豊富な地域資源を活用した多彩なイベントを 開催し、まちの魅力を市内外に発信します。

市制100周年は次の100年に向けたスタートの年でもあります。まちのさらなる発展に向け、市民の皆さまとともに、未来につながる魅力あふれる 八王子を創造してまいります。

① 八王子駅北口(現在) ②八王子駅北口(昭和54年) ③市制施行祭(大正6年) 写真提供:八王子市



たましんの社章は、私たちの活動地域である多摩の頭文字[T]を モチーフにしています。

ダイナミックに伸びていくフォルムは、地域の皆さまとともに新しい価値を創造し、多摩の明日を拓いていく姿を象徴しています。 コーポレートカラーのレッドはあたたかい信頼関係を、ブルーとグリーンは自然と共存し豊かに発展していく多摩地域を表しています。 「お客さまの幸せづくり」を理念として、地域とともに歩む私たちの変わらぬ姿勢をこのシンボルマークに込めています。



RISURU ta

たましんのオリジナルキャラクターです。

どんぐりを土中に蓄え森を大きくしていくリスのように、皆さまからお預かりした大切な資産を通してふるさと多摩が安心安全で、豊かにくらせる地域となるよう地域の課題解決インフラとしての役割を担っていきたいという思いを「RISURU(リスル)」に込めました。

🃐 RISURU公式ページ「リスルの森」 🦯

http://www.risurunomori.jp



たましんレポート2017 多摩信用金庫

T190-8681

東京都立川市曙町2丁目8番28号 TEL:(042)526-1111(大代表) 発行:平成29年7月

本誌に関するお問い合わせは

お客さま照会センター フリーダイヤル: 0120-187-329 ホームページ: http://www.tamashin.jp

ホームページには「たましんレポート2017用語解説集」も 掲載しています。

また、本誌についてのアンケートも掲載していますのでホームページから「たましんレポート」で検索してください。 多くのお客さまからのご意見・ご感想をお待ちしています。





この印刷物は、NPO法人力

機構により色覚の個人差を問

わず、多くの方に見やすく配



RISURU ©2003, 2017 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. G580845